

# 『生産性**向上**支援訓練』を利用した方の**声**

## 未来工業株式会社 山形工場様（寒河江市）

### バックオフィス (DX)コース

- ・訓練コース名：「RPAを活用した業務効率化・コスト削減」
- ・訓練期間：令和5年4月（2日間：6時間×2）
- ・受講者数：10名
- ・ポイント：RPAを活用した自社業務の問題解決策立案能力の習得

### プロフィール

- ・所在地：山形県寒河江市
- ・従業員数：832名  
（うち山形工場は31名）
- ・設立：1965年
- ・主な業務内容：  
電設資材・給排水設備・  
OAフロアの製造販売

### 事業主の声

日々のルーチンワークに時間を取られ、既存業務の改善や新しい取り組みを行えない状況であったところに、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練の案内をいただきました。弊社他事業所でRPAを活用し始めていると聞いていたこともあり、受講を決めました。

受講者が事務職と製造職の混在する状況でしたが、打合せを通して、当事業所の要望をお伝えし、カリキュラムを作成していただきました。受講者のITリテラシーに合わせた講習となり、受講者からもとても有意義だったとの感想を得ることができました。RPAの活用を進める土壌が整ったと感じています。

今後もRPAの活用を進めるとともに、人材育成を目的とした訓練、講習の受講を積極的に進めていこうと考えております。



## 未来工業株式会社



＜山形工場  
管理課 課長  
青木 康宏さま

### 受講者の声



＜山形工場  
管理課 チーフ  
森谷 英明さま＞

私は、生産管理業務・物流業務に従事しており、日々のルーチン業務に忙殺される日々を送っていました。そんな中、このRPAを活用したセミナーに参加させて頂きました。

セミナーでは、講師の先生が具体的な活用方法を事例を交えながら説明していただきました。セミナー受講中に日々の業務に繋がるアイデアがたくさん思い浮かんできました。とても有意義な時間を過ごすことができました。

セミナー受講後は、習得した知識を活かしてルーチン業務の洗い出しを行いました。今まで人手で行っていた業務を自動化することができ、4月の受講後から9月までで約400時間の業務削減をすることができました。さらに、他の工場やグループ企業への水平展開も進めております。今後は、「ルーチン業務の撲滅」を心がけ、ルーチン業務の負荷を軽減することで、考える時間や判断する時間を増やしていきたいと思っています。